

教育委員会定例会

1 開 会

2 報 告

報告第11号 教育委員会10月定例会の会議録について

3 議 案

議案第38号 令和4年度教育委員会12月補正予算の提案
について

議案第39号 日立市奨学金貸付条例の一部を改正すること
について

議案第40号 日立市スポーツ広場の設置及び管理に関する
条例の一部を改正することについて

4 その他

- (1) 第2回日立市長杯ラジオ体操コンクールの結果について
- (2) ガバメントクラウドファンディングの実施結果について
- (3) 市内高等学校運動部の全国大会出場について
- (4) 五馬力誘導電動機の国指定重要文化財指定について

5 次回の教育委員会の日程について

令和4年12月22日（木） 午後1時30分から

日立市役所 304・305号会議室

6 閉 会

教育委員会 1 0 月定例会の会議録について

教育委員会 1 0 月定例会の会議録について、別紙のとおり報告するものとする。

令和 4 年 1 1 月 2 4 日 提出

日 立 市 教 育 委 員 会
教 育 長 折 笠 修 平

教育委員会会議録（10月定例会）

<u>日 時</u>	令和4年10月27日（木） 午後1時30分から午後2時まで		
<u>場 所</u>	日立市役所 304・305号会議室		
<u>出席委員</u>	教育長職務代理者 委 員 委 員 委 員	中村 雅利 上村 由美 朝日 華子 小野 智久	
<u>欠席委員</u>	教育長	折笠 修平	
<u>委員以外の出席者</u>	教育部長 理事 総務課長 学校施設課長 学務課課長 学校再編課長 生涯学習課長 スポーツ振興課長 指導課長 指導課課長 記念図書館長 郷土博物館長 北部学校給食共同調理場長 教育研究所長 総務課副参事(兼)庶務係長 総務課副参事(兼)計画財務係長 総務課主幹 総務課主事	松本 正生 窪田 康德 松本 賢吾 高瀬 稔 酒地 康彦 渡邊 鏡子 信太 誠 玉置 伸一 多田 賢一 佐川 正城 赤津 光司 宮内 雅弘 石川 涉 横山 宏栄 西 勇人 高橋美奈子 澤田 貴子 佐藤 友香	

議 事

報 告

報告第10号 教育委員会9月定例会の会議録について

議 案

議案第37号 日立市いじめ調査委員会委員の委嘱及び任命について

その他

- (1) 令和5年度予算編成方針について
- (2) 「ひたち発 ラジオ体操 それ♪ 1 2! 3!!」事業（第4弾）
の実施結果について
- (3) 令和5年度公設児童クラブの入所募集について

会 議 の 概 要

1 開 会

教育長職務代理者 折笠教育長が所用により不在のため、進行を務めさせていただきます。

ただ今から、教育委員会10月定例会を開会します。

本日は、傍聴希望者が1名おります。

傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員 結構です。

2 報 告

報 告 第 1 0 号 教育委員会9月定例会の会議録について

教育長職務代理者 まず、報告第10号について、御意見等はありませんか。

全 委 員 特にありません。

教育長職務代理者 それでは、本件については、承認されました。

3 議 案

議 案 第 3 7 号 日立市いじめ調査委員会委員の委嘱及び任命について

教育長職務代理者 続いて、議事に移ります。

議案第37号について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 日立市いじめ調査委員会委員は、令和4年10月31日をもって任期満了となるので、新たに委員を委嘱及び任命するものであります。

日立市いじめ調査委員会等条例第4条に基づき、委員の任期は2年、令和4年11月1日から令和6年10月31日までです。

委員は10名で、全員再任です。

教育長職務代理者 それでは、議案第37号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教育長職務代理者 議案第37号については、原案可決と決しました。

4 その他

(1) 令和5年度予算編成方針について

教育長職務代理者 続いて、その他に移ります。
その他(1)について、教育部長から説明をお願いします。

教育部長 初めに、景気の現状と先行きです。
まず、国内経済につきましては、内閣府の月例経済報告によりますと、景気は、緩やかに持ち直しているとされております。また、物価上昇による家計や企業への影響や、供給面での制約等に十分注意する必要があるとの基調判断も示されております。

次に、県内経済につきましては、水戸財務事務所の本年7月の経済情勢報告によりますと、緩やかに持ち直しているとされております。

さらに、市内経済につきましては、商工会議所の第1四半期の景気観測によりますと、各業種とも依然として厳しい状況が続く見通しとされており、ウクライナ侵攻など不安定な世界情勢、急速な円安、新型コロナウイルス感染症などの影響により、本市経済の先行きにつきましては、不透明感が強い状況が続いております。

本市といたしましては、令和5年度も、市民生活を守り、地域経済活動の回復を目指した施策を展開していくため、国内外の社会経済情勢を的確に把握するとともに、前例にとらわれることなく、大胆な対策を間断なく講じていく必要があると考えております。

続きまして、本市の財政状況と収支見通しです。

まず、歳入見通しにつきましては、令和4年度の市税収入は、対前年度比1.5%増とした当初予算額を確保できる見込みであり、また、令和5年度の個人市民税及び固定資産税につきましては、令和4年度の当初予算額以上の水準を確保できる見込みでございます。

さらに、ふるさと納税制度につきましては、寄附の累計額が135億4,000万円となり、今後も貴重な財源として、更に確保を図る必要があると考えております。

次に、歳出見通しにつきましては、社会保障関連経費、扶助費が増加しており、義務的経費も、当面、現在の水準が続くと見込まれます。

加えて、令和5年度においても、前期基本計画や第2期総合戦略に基づく重要プロジェクトの着実な推進、新型コロナウイルス感染症や物価高・原油高に対応した予算編成が求められることから、国・県補助金などの特定財源の確保や既存事業の見直しなどを積極的に進めながら、必要な施策を早期に実現できるよう、全庁一丸となって取り組む必要があると考えております。

続いて、令和5年度予算編成の基本的な考え方及び基本方針で

す。

まず、予算編成の基本的な考え方につきましては、「確かな未来を築くための『持続可能な社会基盤づくり』」、「一段上の『市民ファースト』の実現～すべては市民のために～」、『市民生活の安定性』と『行政の継続性』の確保」の3点といたしました。

次に、予算編成の基本方針につきましては、同様に3点であり、一つ目は「全庁一丸による戦略的な『人口減少特別対策』の実施」でございます。この中では、特に子育て支援と若者・女性応援にスポットを当て、また、初めて人口減少特別対策本部枠を設け、地方創生、人口減少対策への新たなチャレンジを明確化することとしております。

二つ目は、「地域共創社会を目指す『前期基本計画』の着実な推進」であり、若者応援、デジタル化の推進など、計画に位置付けた施策や事業を着実に推進することの必要性を示しております。

三つ目は、「ウィズコロナを見据えた『新型コロナ対策』の実施」でございます。

以上を踏まえまして、令和5年度の予算編成につきましては、「市政運営ビジョン2023」に掲げました「市政運営の6本の柱」を重点予算項目といたしました。

このうち、第1の柱、「地方創生、若者・子育て支援」では、「全ての子どもが健やかに育つことができる環境の更なる充実を目指す」、「若者が挑戦・成長できる環境づくり等を進める」、「『教育は日立市で』と思われる教育の実現を目指す」とともに、「生涯学習の機会の更なる充実や、スポーツに親しむ環境づくりを進める」としてしております。

また、第2の柱、「質の高い『安全・安心のまちづくり』」では、「市民一人ひとりが、より一層、安全に、安心して快適に暮らすことができるまちを目指す」、「市を挙げて次世代を担う子どもや子育て世代を応援する」としてしております。

第4の柱、「新時代の産業都市を目指す『産業振興』」におきましても、「日立風流物などの『文化や歴史』を始めとする地域資源を活用した取組により、にぎわいと活気があふれるまちを目指す」としてしております。

現在、事務局では、御説明しました基本的な考え方、基本方針等に沿い、令和5年度の事業について、予算要求の事務を進めております。定例会などで委員の皆様からお寄せいただきました御意見を参考とし、「日立市教育大綱」や「教育振興基本計画」に基づきまして、教育行政の更なる充実に向け、予算編成を進めてまいります。また、既存事業につきましては、結果を検証し、適切に評価した上で、令和5年度へとつなげてまいりたいと考えております。

委員 出生数が1,000人を下回る状況が続いているということで、事業の見直しや補助金削減など、痛みが伴うことが増えてくると思います。そういった場合には、一方的に行うのではなく、事前に周知したり、改善案を出してもらったりして、コミュニケーションを取りながら進めていただきたいと思います。

また、働く女性が定住したくなる環境づくり、子どもを産んでも仕事を継続できるような環境づくりが大切だと思いました。教育委員会として、そういった女性を支援する施策の予算を確保していただきたいと思います。

総務課長 働く女性を支援する環境づくりや施策につきましては、予算編成方針の重点項目に掲げている子育て支援にもつながってくるものであり、重要な視点であると認識しています。教育委員会としても、放課後児童対策の推進などに取り組んでおりますが、引き続き、そのような視点も大事にしながら、必要な予算を確保し、取り組んでいきたいと考えております。

委員 日立市の人口が17万人を切ってしまい、人口減少対策も喫緊の課題だと思います。これから、本格的に予算編成の時期に入りますので、教育委員会としても、そういうことを踏まえながら、検討をお願いしたいと思います。

(2) 「ひたち発 ラジオ体操 それ♪ 1 2! 3!!」事業（第4弾）の実施結果について

教育長職務代理者 次に、その他(2)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 本事業は、長引くコロナ禍における外出自粛による運動不足の解消と健康増進を図るため、ラジオ体操に20日間取り組み、その取組をカードに記録した方へ、カードと引換えに啓発品を配布するものでございます。

体操の実施期間は、夏休み期間中の42日間ございまして、啓発品交換期間は、8月22日から31日間、実施いたしました。

今回は、前回の第3弾を2,083人上回る合計1万4,945人の方に御参加いただき、更なる市民の運動不足の解消と健康増進を図ることができたものと考えております。

参加者の内訳ですが、男女別に見ると、前回同様、女性の参加者が多い結果となりました。また、年齢別に見ると、前回同様、70代の参加が最も多い結果になりました。

啓発品の交換結果につきましては、最も多かったのは、前回同様、

45リットルのごみ処理袋でした。

続きまして、アンケートの結果でございます。今回は2問の調査を行いました。1問目は、当該事業への取組回数を尋ねたもので、今回初めて取り組まれた方が3,189人いらっしゃるということが分かりました。また、2問目では、新たな啓発品のアイデアを募集いたしました。

今回の事業結果を踏まえまして、今後ともラジオ体操の普及促進に取り組んでまいりたいと考えております。

続きまして、ラジオ体操普及事業の関連で、第2回日立市長杯ラジオ体操コンクールについて、御説明をさせていただきます。

11月19日の土曜日、池の川さくらアリーナにて開催いたします。時間は、午前9時から正午までを予定しております。

応募状況でございますが、小学生の部、中学生の部、高校生・大学生の部、一般の部の4部門全体で50団体、1,078人の方から応募がございました。今後、審査等を経まして、コンクール当日は各部門3団体ずつ、計12団体に出場いただく予定となっております。

コンクールの実施結果につきましては、後日改めて御報告をさせていただきますと思います。

(3) 令和5年度公設児童クラブの入所募集について

教育長職務代理者 次に、その他(3)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 公設児童クラブは、東小沢小学校と中里小中学校を除く各小学校内に開設しておりまして、全23クラブ43教室において、1,908人を募集するものでございます。

募集期間等でございますが、申込書の配布につきましては、11月21日から開始いたします。また、申込期間につきましては、新規の方は12月5日から12月23日まで、継続の方は12月5日から12月16日までとしております。

申込書は、各児童クラブ、放課後児童センター、生涯学習課で配布いたします。新規申込みの方は、教育プラザ内にあります放課後児童センター、継続利用者は、各児童クラブへ申し込みいただくことを予定しております。

続きまして、周知でございますが、就学時健康診断で案内書を配布するほか、11月20日号の市報及びホームページでお知らせすることとしております。

入所者の決定は、令和5年2月上旬を予定しております。

委員 子育て支援、働く女性を応援していくという点で、これから重要になってくる事業だと思います。入所希望者は年々増加している状況でしょう。令和4年度の入所児童数は、日立市内の全児童の15%くらいでしょうか。かなり多い数ですが、今後も増加していくと考えられ、それにきちんと対応していく必要があると思います。現在、余裕教室を使用していると思いますが、足りなくなってくることも考えられます。その辺の状況について、伺いたいです。

生涯学習課長 児童クラブの整備状況でございますが、基本的には希望される方全員を受け入れることができるように、利用数の少ない小学校4校につきましては、今のところ1教室で進めておりますが、それ以外の学校につきましては、まずは2クラス分の教室を確保しているところでございます。その中でも、利用者が特に増加している学校がございまして、大沼小学校につきましては、令和3年に3クラス目を整備したところでございます。入所希望者が年々増加傾向にありますので、対策が必要と考えております。昨年度からは、今年度も含めまして、今のところ全ての小学校で受入れができていた状況ではありますけれども、来年度、日高小学校の教室の不足が懸念される状況もございまして、学校とも増設について調整させていただいているところでありまして、余裕教室だけで対応できないような状況も出てくるということを想定しております。委託業者も含めまして、今後とも早めに見込みを立てながら、希望される方を全員受け入れられるように、引き続き対応を進めてまいりたいと考えております。

委員 十分に対応をしていただきたいと思います。また、環境整備も大事ですし、委託業者との連携も密にやっていただくように、是非、抜かりなくお願いしたいと思います。

委員 入所要件について、要望です。保護者は、週平均16時間以上かつ午後2時以降まで就労していることとありますが、それに該当しない働き方の保護者もいらっしゃると思います。いろいろな就労形態があると思うので、考慮していただき、保護者が働きやすい環境づくりに協力いただけると良いと思いました。

生涯学習課長 今年度、できるだけクラブを御利用いただけるように、一時預かり保育や土曜日の開設など、少しずつサービスを拡充しているところでございます。一時預かり保育につきましては、介護等の負担軽減やリフレッシュなど、要件を問わず御利用いただけるような形で進めております。少しずつ利用が進んでいるところでございますので、まずは、こういったサービスの案内をして、御利用いただきたいと思いますと考えているところでございます。

就労時間等につきましては、今後、実態を把握しながら検討してまいりたいと考えております。

(4) その他

教育長職務代理者 そのほか、案件はありますか。

記念図書館長 日立市立図書館開館60周年記念事業について、御説明いたします。

昭和37年11月6日、市制施行20周年記念事業として、現在の教育プラザに記念図書館が開館いたしました。当時の蔵書冊数は約9,000冊でしたが、現在は、4館合わせて約80万冊、年間100万冊以上が利用され、市民の皆様の本棚となっており、本年が60周年に当たります。

記念事業として、日立市出身である佐々木ひとみさんの講演会やパネル展示「日立市立図書館60年の歩み」、本の展示「60展」、としょかんまつり等を開催いたします。

事業のスタートである佐々木ひとみさんの講演会は、10月30日に開催いたします。

また、オリジナルブックカバーをホームページからダウンロードすることもできます。

皆様の御来館を心よりお待ちしております。

5 次回の教育委員会の日程について

教育長職務代理者 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長から願います。

総務課長 令和4年11月24日(木)午後2時30分から、日立市役所3階304・305号会議室で開催予定です。

6 閉 会

教育長職務代理者 以上をもちまして、教育委員会10月定例会を終了いたします。

以 上

令和4年度教育委員会12月補正予算の提案について

令和4年度教育委員会12月補正予算について、別紙のとおり提案するものとする。

令和4年11月24日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠修平

(提案説明)

令和4年度教育委員会12月補正予算について提案するものであります。

令和4年度教育委員会12月補正予算額

1 歳入歳出予算

(単位 千円)

	款	項	補正前	補正額	補正後
歳入	14 使用料及び手数料	1 使用料	49,300	0	49,300
	15 国庫支出金		372,393	137,845	510,238
		1 国庫負担金	23,161	0	23,161
		2 国庫補助金	349,232	137,845	487,077
	16 県支出金		170,520	0	170,520
		2 県補助金	170,520	0	170,520
		3 委託金	0	0	0
	17 財産収入	1 財産運用収入	30	0	30
	18 寄附金	1 寄附金	0	233	233
	19 繰入金	1 基金繰入金	9,998	0	9,998
	21 諸収入	4 雑収入	672,963	▲ 133,390	539,573
	22 市債	1 市債	376,100	▲ 3,800	372,300
	合計	1,651,304	888	1,652,192	
歳出	2 総務費	1 総務管理費	6,595	0	6,595
	3 民生費	3 児童福祉費	373,549	1,096	374,645
	10 教育費	1 教育総務費	1,110,872	▲ 21,345	1,089,527
		2 小学校費	967,846	75,466	1,043,312
		3 中学校費	886,214	81,984	968,198
		4 幼稚園費	-	-	-
		5 社会教育費	905,025	14,439	919,464
6 保健体育費		3,181,685	50,527	3,232,212	
	合計	7,431,786	202,167	7,633,953	

2 繰越明許費補正(追加)

(単位 千円)

款	項	事業名	金額
10.教育費	2.小学校費	小学校施設整備事業	29,260
	3.中学校費	中学校施設整備事業	45,111
		中里中学校校舎改築事業	19,000
	6.保健体育費	スポーツ拠点整備事業	90,008

3 債務負担行為補正(追加)

(単位 千円)

事項	期間	限度額
(仮称)会瀬スポーツ広場指定管理委託	令和5年度まで	25,900

4 地方債補正(変更)

(単位 千円)

起債の目的	補正前限度額	補正後限度額
小学校施設整備事業費	33,100	41,400
中学校施設整備事業費	47,600	59,500
運動公園施設整備事業費	60,000	36,000

令和4年度 教育委員会 12月補正予算の内訳について

1 歳入歳出予算

(単位 千円)

No.	担当課	目	事業名等	補正額	補正内容
民生費					
1	生涯学習課	児童福祉費	民間児童クラブ物価高騰対策事業費	1,096	物価高騰に伴う民間児童クラブに係る補助（おやつ代、電気料金、ガス料金及び燃料費の値上げに係る費用）の増額
教育費					
2	(人事課)	事務局費	教育長人件費	▲ 161	人事院勧告に伴う人件費の整理
3			職員人件費	▲ 15,900	人事異動及び人事院勧告に伴う人件費の整理
4			学務課	通学援助経費	▲ 2,557
5	指導課	教育指導費	豊かな心と健やかな体の育成事業費	▲ 2,571	小学校の陸上記録会を廃止し、代替事業（ゲストティーチャー活用事業）を実施したことに伴う差金の整理
6	学務課	特別支援学校費	就学・通学援助経費	▲ 2,540	日立特別支援学校スクールバス運行管理委託に係る契約差金の減額
7	学校施設課		運営経費	2,384	物価高騰に伴う電気料金及びガス料金の値上げに係る費用の増額
8	(人事課)	小学校管理費	職員人件費	4,198	人事異動及び人事院勧告に伴う人件費の整理
9	学校施設課		運営経費	42,008	物価高騰に伴う電気料金及びガス料金の値上げに係る費用の増額
10			施設整備事業費	29,260	令和5年度に実施を予定していた助川小学校校舎トイレ改修に係る経費について、国の交付金事業の追加採択を受けたことに伴う前倒し計上 【関連事項：繰越明許費の設定】
11		【関連歳入】	国庫支出金	5,541	学校施設環境改善交付金
12			市債	8,300	小学校施設整備事業債
13	(人事課)	管中理学校費	職員人件費	▲ 5,137	人事異動及び人事院勧告に伴う人件費の整理

No.	担当課	目	事業名等	補正額	補正内容
14	学校施設課	中学校管理費	運営経費	23,010	物価高騰に伴う電気料金及びガス料金の値上げに係る費用の増額
15			施設整備事業費	45,111	令和5年度に実施を予定していた十王中学校校舎トイレ改修に係る経費について、国の交付金事業の追加採択を受けたことに伴う前倒し計上 【関連事項：繰越明許費の設定】
16		【関連歳入】	国庫支出金	7,980	学校施設環境改善交付金
17		【関連歳入】	市債	11,900	中学校施設整備事業債
18		中学校建設費	中里中学校校舎改築事業費	19,000	令和5年度に実施を予定していた中里中学校の外構工事に係る経費について、国の交付金事業の追加採択を受けたことに伴う前倒し計上 【関連事項：繰越明許費の設定】
19		【関連歳入】	国庫支出金	6,248	学校施設環境改善交付金
20	(人事課)	社会教育総務費	職員人件費	▲ 2,397	人事異動及び人事院勧告に伴う人件費の整理
21			社会教育施設職員人件費	397	人事異動及び人事院勧告に伴う人件費の整理
22	生涯学習課		教育プラザ運営経費	1,887	物価高騰に伴う電気料金及びガス料金の値上げに係る費用の増額
23	記念図書館	図書館費	記念図書館運営経費	6,312	物価高騰に伴う電気料金及びガス料金の値上げに係る費用の増額
24	多賀図書館		多賀図書館運営経費	2,500	物価高騰に伴う電気料金及びガス料金の値上げに係る費用の増額
25	十王図書館		十王図書館運営経費	1,527	物価高騰に伴う電気料金及びガス料金の値上げに係る費用の増額
26	南部図書館		南部図書館運営経費	2,204	物価高騰に伴う電気料金及びガス料金の値上げに係る費用の増額
27	記念図書館	視聴覚センター費	運営経費	843	物価高騰に伴う電気料金及びガス料金の値上げに係る費用の増額
28	郷土博物館	博物館費	運営経費	1,166	物価高騰に伴う燃料費及び電気料金の値上げに係る費用の増額
29	(人事課)	育保費総務体	職員人件費	6,752	人事異動及び人事院勧告に伴う人件費の整理

No.	担当課	目	事業名等	補正額	補正内容
30	(人事課)	保健体育総務費	学校給食職員人件費	▲ 276	人事異動及び人事院勧告に伴う人件費の整理
31	スポーツ振興課		社会体育促進事業費	▲ 21,402	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した日立さくらロードレースに係る補助金の減額
32	学務課	【歳入】	国庫支出金	133,390	地方創生臨時交付金（学校給食費無償化事業）
33			雑入	▲ 133,390	学校給食費
34	北部学校給食共同調理場	学校調理給食共同費	運営経費（北部）	9,129	物価高騰に伴う電気料金の値上げに係る費用の増額
35			学校給食物価高騰対策事業費	5,483	物価高騰に伴う学校給食食材の賄材料費の増額
36		【関連歳入】	国庫支出金	4,940	地方創生臨時交付金（学校給食物価高騰対策事業）
37	南高野学校給食共同調理場	学校調理給食共同費	運営経費（南高野）	9,502	物価高騰に伴う電気料金及びガス料金の値上げに係る費用の増額
38			学校給食物価高騰対策事業費	7,277	物価高騰に伴う学校給食食材の賄材料費の増額
39		【関連歳入】	国庫支出金	6,456	地方創生臨時交付金（学校給食物価高騰対策事業）
40	スポーツ振興課	体育施設費	運動公園施設運営経費	6,816	物価高騰に伴う市民運動公園の指定管理委託料（電気料金及びガス料金の値上げに係る費用）の増額
41			スポーツ広場等施設運営経費	6,217	物価高騰に伴うスポーツ広場の指定管理委託料（電気料金及びガス料金の値上げに係る費用）の増額
42		【歳入】	国庫支出金	▲ 26,710	社会資本整備総合交付金（運動公園施設整備事業）
43			市債	▲ 24,000	運動公園施設整備事業債
44		体育施設費	スポーツ拠点整備事業費	21,029	（仮称）会瀬スポーツ広場の整備に係る附带工事及び備品購入に要する経費の増額 【関連事項：繰越明許費の設定】
45		【関連歳入】	寄附金	233	（仮称）会瀬スポーツ広場整備事業寄附金 明治安田生命保険相互会社
歳入合計				888	
歳出合計				202,167	

2 繰越明許費補正(追加)

(単位 千円)

No.	担当課	項	事業名	金額
1	学校施設課	小学校費	小学校施設整備事業（トイレ改修工事実施設計委託（助川小）、トイレ改修工事（助川小））	29,260
2		中学校費	中学校施設整備事業（トイレ改修工事実施設計委託（十王中）、トイレ改修工事（十王中））	45,111
3			中里中学校校舎改築事業（外構工事）	19,000
4	スポーツ振興課	保健体育費	スポーツ拠点整備事業（（仮称）会瀬スポーツ広場附帯工事、（仮称）会瀬スポーツ広場用備品）	90,008

3 債務負担行為(追加)

(単位 千円)

No.	担当課	事項	期間	限度額
1	スポーツ振興課	（仮称）会瀬スポーツ広場指定管理委託	令和5年度まで	25,900

4 地方債補正(変更)

(単位 千円)

No.	担当課	起債の目的	補正前	補正後	増減
1	学校施設課	小学校施設整備事業費	33,100	41,400	8,300
2		中学校施設整備事業費	47,600	59,500	11,900
3	スポーツ振興課	運動公園施設整備事業費	60,000	36,000	▲ 24,000

日立市奨学金貸付条例の一部を改正することについて

日立市奨学金貸付条例の一部を改正することについて、別紙のとおり提案するものとする。

令和4年11月24日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠修平

(提案説明)

日立市奨学金の貸付人員を拡充する等のため、本条例の一部を改める
ものであります。

日立市奨学金貸付条例の一部を改正する条例

日立市奨学金貸付条例（昭和39年条例第58号）の一部を次のように改正する。

第4条第1号中「（修業年限が2年以上のものに限る。以下同じ。）」を削り、同条第2号中「（修業年限が2年以上のものに限る。以下同じ。）」を削り、「120人」を「180人」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

参 考

改 正 要 旨

- 1 大学奨学生の貸付人員を120人以内から180人以内に改めることとした。
- 2 奨学生の対象要件のうち、専修学校は修業年限が2年以上のものに限るとする要件を削ることとした。

日立市スポーツ広場の設置及び管理に関する条例の一部を
改正することについて

日立市スポーツ広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正することについて、別紙のとおり提案するものとする。

令和4年11月24日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠修平

(提案説明)

新たに日立市会瀬スポーツ広場を設置する等のため、本条例の一部を改めるものであります。

日立市スポーツ広場の設置及び管理に関する条例の一部を
改正する条例

日立市スポーツ広場の設置及び管理に関する条例（平成5年条例第2号）の一部を次のように改正する。

第2条の表中

「

日立市中里スポーツ広場	日立市入四間町5 1 3 番地 1
-------------	-------------------

を

」

「

日立市中里スポーツ広場	日立市入四間町5 1 3 番地 1
日立市会瀬スポーツ広場	日立市会瀬町4 丁目 2 番

に

」

改める。

別表第7項の表中

「

自由広場照明設備 (全灯)	2 時間	2 , 2 0 0
	小・中学生	1 , 1 0 0
自由広場照明設備 (半灯)	2 時間	1 , 1 0 0
	小・中学生	5 5 0
テニスコート照明 設備 (1 面)	2 時間	3 3 0
	小・中学生	1 7 0

を

」

「

自由広場照明設備 (全灯)	1時間	1,100
	小・中学生	550
自由広場照明設備 (半灯)	1時間	550
	小・中学生	270
テニスコート照明 設備(1面)	1時間	160
	小・中学生	80

に

」

改め、同表を別表第8項の表とし、別表第6項の表の次に次の1表を加える。

7 会瀬スポーツ広場使用料

(単位 円)

施設名	区分		市内	市外
自由広場	専用使用(全面)	早朝	3,260	4,890
		小・中学生	1,630	2,450
		1回	3,060	4,590
		小・中学生	1,530	2,300
	専用使用(2分の1面)	早朝	1,630	2,450
		小・中学生	820	1,220
		1回	1,530	2,300
		小・中学生	770	1,150

別表備考11中「(照明設備にあつては2時間)」を削る。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、令和5年7月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) 別表第7項の表の改正規定（同表を別表第8項の表とし、別表第6項の表の次に次の1表を加える改正規定を除く。） 令和5年4

月1日

(2) 次項の規定 公布の日

(準備行為)

2 この条例による改正後の日立市スポーツ広場の設置及び管理に関する条例第2条に規定する日立市会瀬スポーツ広場の管理を行うための準備行為は、この条例の施行前においても行うことができる。

参 考

改 正 要 旨

1 日立市会瀬スポーツ広場の設置

日立市スポーツ広場に、新たに次のスポーツ広場を加えることとした。

(1) 名称 日立市会瀬スポーツ広場

(2) 位置 日立市会瀬町4丁目2番

(3) 使用料 (単位 円)

施設名	区 分		市 内	市 外
自由広場	専用使用 (全面)	早朝	3,260	4,890
		小・中学生	1,630	2,450
		1回	3,060	4,590
		小・中学生	1,530	2,300
	専用使用 (2分の 1面)	早朝	1,630	2,450
		小・中学生	820	1,220
		1回	1,530	2,300
		小・中学生	770	1,150

早朝 午前6時から午前9時まで

1回 午前9時から2時間までごと

2 附属施設使用料の改正

照明設備に係る附属施設使用料の時間区分を、2時間から1時間に改めることとした。

(1) 第2回日立市長杯ラジオ体操コンクールの結果について

- 1 日 時 令和4年11月19日(土) 午前9時から午後0時まで
- 2 会 場 日立市池の川さくらアリーナ
- 3 参加者 予選を通過した12団体(4部門、各3団体)
※ 団体の構成は、市民や本市に通学・通勤する方で1団体当たり5人~30人程度の団体
- 4 主催者 日立市、日立市教育委員会、日立市ラジオ体操普及協議会
- 5 後 援 株式会社かんぽ生命保険、NHK水戸放送局、NPO法人全国ラジオ体操連盟
- 6 協 力 大塚製薬株式会社、公益財団法人日立市スポーツ協会
- 7 実施方法
 - (1) 小学生の部、中学生の部、高校生・大学生の部、一般の部の順に、予選を通過した12団体(4部門、各3団体)が、「団体紹介」と「ラジオ体操第一の演技」を行った。
 - (2) 審査委員が審査基準に基づき審査(採点)を行い、協議を経て、部門別に順位を決定した。

8 コンクールの結果(部門別) []内は参加者数

順位等	小学生の部	中学生の部	高校生・大学生の部	一般の部
優 勝	東小沢小学校 [11]	泉丘中学校 女子バスケットボール部 OKATS [14]	明秀学園日立高校 MDJ [15]	日立南部会郵便局 チーム [20]
準優勝	大久保小学校 5年3組 [31]	助川中学校吹奏楽部 武羅卍(ブラバン) [17]	明秀学園日立高校 MJK [11]	吉野電業株式会社 [32]
第3位	塙山こども わくわく広場 [30]	平沢中学校 [31]	日立さくら日本語学校 [30]	日高学区健康教室 スリム会 [34]
応募団体数	21団体・577人	8団体・115人	3団体・56人	18団体・334人

以 上



開会式 日立市長挨拶



【小学生の部 優勝】東小沢小学校



【中学生の部 優勝】泉丘中学校女子バスケットボール部OKATS



【高校・大学生の部 優勝】明秀学園日立高校MDJ



【一般の部 優勝】日立南部会郵便局チーム



NHK ラジオ体操指導者 平井特別審査委員による指導



優勝カップの授与



金メダルの授与

(2) ガバメントクラウドファンディングの実施結果について

1 (仮称) 会瀬スポーツ広場整備プロジェクト

- (1) 寄附受付期間 令和4年9月1日(木)～10月3日(月) 33日間
- (2) 寄附目標額 20,000千円(令和4年度当初予算額15,000千円)
- (3) 実施結果
 - ア 件数 251件(市内居住者19件)
 - イ 金額 35,796千円(市内居住者570千円)



2 今年度の実施結果

事業名	受付期間	目標額	寄附受入額	寄附件数
1 かみね公園・平和通り桜更新プロジェクト	6/3(金)～6/30(木)	30,000千円	26,553千円	193件
2 ヒタチスターライトイルミネーションプロジェクト	7/5(火)～7/31(日)	20,000千円	19,072千円	137件
3 (仮称) 会瀬スポーツ広場整備プロジェクト	9/1(木)～10/3(月)	20,000千円	35,796千円	251件
合計			81,421千円	581件

以上

(3) 市内高等学校運動部の全国大会出場について

1 茨城キリスト教学園高等学校陸上競技部（女子）（3年連続25回目の出場）

- (1) 大会名 女子第34回全国高等学校駅伝競走大会
- (2) 日時 令和4年12月25日（日）午前10時20分スタート
- (3) 場所 たけびしスタジアム京都（西京極総合運動公園陸上競技場）を
スタート・フィニッシュとする5区間（21.0975km）
- (4) 出場校 都道府県予選会の優勝校 47校

2 参考（市内高等学校の全国大会茨城県予選結果）

- (1) 令和4年度 全国高等学校バスケットボール選手権大会茨城県最終予選会
結果 男子 多賀（1回戦）
女子 多賀（2回戦）、明秀日立（3位）
- (2) 第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会茨城県予選会
結果 男子 茨城キリスト（2回戦）
女子 多賀（1回戦）、日立二（2回戦）、明秀日立（3位）
- (3) 令和4年度 第101回全国高等学校サッカー選手権大会茨城県大会
結果 日立商、日立工、科技高日立（2回戦）、日立北、多賀（3回戦）、
茨城キリスト（4回戦）、日立一（5回戦）、明秀日立（3位）
- (4) 令和4年度 第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会茨城県予選会
結果 日立一（3位）

以上

(4) 五馬力誘導電動機の国指定重要文化財指定について

令和4年11月18日に、国の文化審議会から文部科学大臣へ、美術工芸品の国宝指定（4件）及び国指定重要文化財指定（47件）について、答申があった。

五馬力誘導電動機については、答申の概要は下記のとおりであり、今後、官報による告示を経て、本市関係として初めて国指定重要文化財に指定されることとなった。

記

- 1 名称等 五馬力誘導電動機（明治43年、久原鋳業所製） 1台
附 設計図面 5枚
- 2 種別 美術工芸品（区分 歴史資料）
- 3 所有者 株式会社日立製作所（日立オリジンパーク保管）
- 4 法量 全高45.0cm（約17.4インチ）
- 5 文化庁報道発表資料から抜粋

明治43年（1910）に久原鋳業所日立鋳山工作課長小平浪平（1874～1951）の指導のもとで製造された誘導電動機である。当時国内の鋳山では多くの外国製電気機械が使用されていたが、日立鋳山工作課（後の日立製作所）では国産の電気機械製作を企図し、本機を端緒として鋳山用に留まらない電気機械一般の製造を事業化するに至った。

本機は日本人により設計製造された誘導電動機としては現存最古で、電気機械国産化の礎を築いた機械として産業技術史上に学術的価値が高い。本機と同時期に作成され、本機の構造などを明らかにする設計図書類とともに保存されており、附としてあわせて保護を図る。



以上